

TOTO 取扱・施工説明書 保証書付き

台所用シングルレバー混合栓

TKY7型・TKY8型・TKY9型
TKY10型・TKY11型



■このたびは、TOTO台所用シングルレバー混合栓をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この取扱・施工説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この取扱・施工説明書は保証書付きですので大切に保存しておいてください。

安全上の注意……………	1 ~ 4
各部のなまえ・部品の確認…	5 ~ 6

はじめに

完成図……………	7
取り付け前に……………	8 ~ 9
施工手順……………	10 ~ 17

取り付けかた

つかいかた……………	18 ~ 19
凍結予防のしかた……………	20 ~ 21

つかいかた

日ごろのお手入れ……………	22 ~ 23
定期的な点検……………	24
定期的な部品交換のお願い……………	25
故障かな?!と思ったら……………	26 ~ 27
アフターサービス……………	28 ~ 29

こんなときは

保証書……………	30
お問い合わせ先……………	裏表紙

安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

	 は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は「分解禁止」を示します。
	 は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

施工上の注意

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

 警告		
 禁止	湯水を逆に配管しない 水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。	
	給湯温度は85℃より高温で使用しない 85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	
	この商品を構成する部品以外の取り付けや、部品の取り外しなどの改造はしない 商品の性能を損ない、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	
 分解禁止	この説明書に記載された項目以外は分解しない 破損して、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	

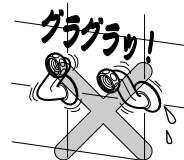
警告



必ず実行

取付脚部や配管に腐食・ひび割れ・水漏れなどがないことを十分に確認のうえ、取り付ける

腐食などがあると、やけどをしたり、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



注意



禁止

強い力や衝撃を与えない

故障や水漏れの原因になります。



TKY11型(浄水器取り付け対応タイプ)

凍結が予想される場所では使用しない

自在パイプ内の残水が凍結し、破損するおそれがあります。



必ず実行

ねじで手を切る場合があるので、取り扱いには十分に注意する



取り扱い上の注意

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

警告



接触禁止

水栓の左側および湯側取付脚には直接、触れない

給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。



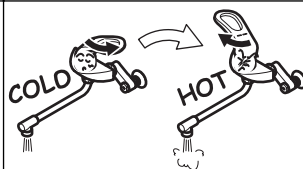
高温の湯を使うときは、パイプおよびハンドシャワーハンガー部に直接、触れない

パイプおよびハンドシャワーハンガー部は高温になっているのでやけどをするおそれがあります。



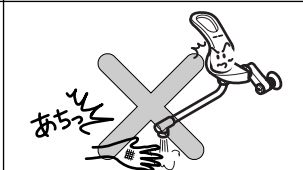
湯を使うときは、必ず水側から開栓し、その後ゆっくり湯側へ回して好みの温度に調節する

湯側で開栓すると、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



レバーハンドルの位置を確かめて水を出す

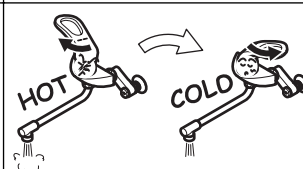
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



必ず実行

高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流す

次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。



定期的（年2回）に、配管まわりの水漏れや、ガタツキがないか確認する

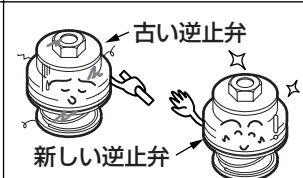
劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



逆止弁は安全を確保するために定期的に交換する

（P.25を参照してください）

逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。
また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。



禁止

寒冷地用

水抜コックは水抜き以外の目的で開けない

水抜コックをいきなり開けると、高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



⚠ 注意



禁止

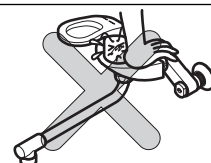
パイプ先端に重いものをぶら下げたり、力をかけて回したりしない

摩耗・変形などでパッキンの寿命が短くなり、水を出すときにスパウト部から微少の水がにじみ出るおそれがあります。



水栓に乗ったり、寄り掛かったりして、無理な力を加えない

破損してけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



TKY10型(ハンドシャワータイプ)

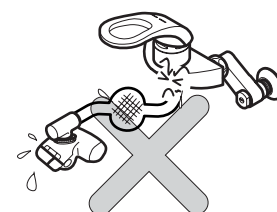
ホースは無理に引っ張らない

無理に引っ張るとホースが破損し、水漏れの原因となります。



TKY11型(浄水器取り付け対応タイプ)

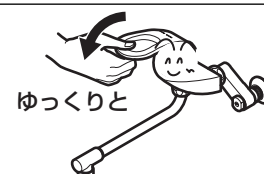
吐水口先端に止水機構を持った浄水器および、吐水口部に0.35MPa以上の水圧がかかる浄水器は、取り付けしない
パイプ部から水漏れするおそれがあります。
浄水器をお取り付けの場合、ご使用になる浄水器の説明書に従って、正しくお使いください。



必ず実行

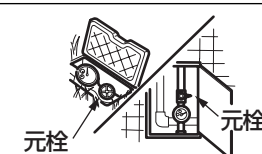
レバーハンドルは、ゆっくり操作する

急に閉めると「ドン」という音がして、配管に衝撃が加わり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



長期間使用しないときは、止水栓または配管部の元栓を閉める

水漏れなど予想しない事故の原因になります。



凍結が予想される場所で使用する場合は、P.20を参照のうえ、凍結予防を確実に行う

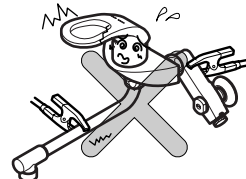
水漏れなど予想しない事故の原因になります。



寒冷地用

解氷機(凍結した水道管などを電流を流して解凍する装置)を使用の場合、水栓には通電しない

水栓が発熱し、破損して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

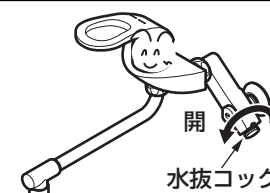


寒冷地用

凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行う

(P.20を参照してください)

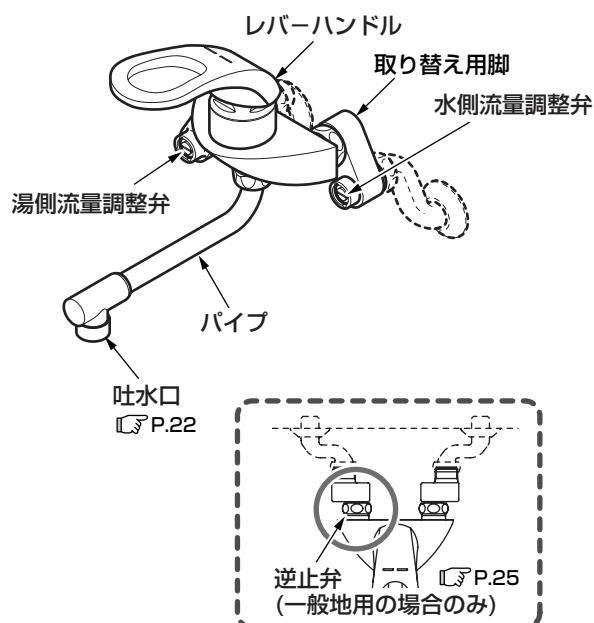
部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



各部のなまえ・部品の確認

取り替え用脚タイプ

<TKY7型>



※開梱後、下記部材が入っていることを確認してください。

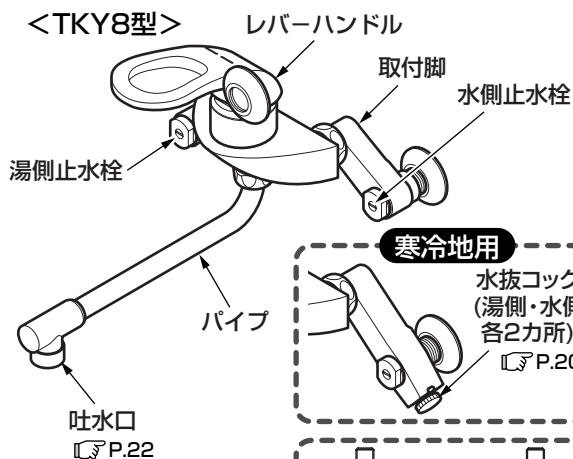
水栓本体部	取り替え用脚部
レバーハンドル 水栓本体	取り替え用脚 大パッキン付き(2個) 中パッキン (2個) 小パッキン (2個) TOTO・KVK・INAX カクダイ・SAN-EI用 MYM用
その他	
取扱・施工説明書	水抜方法ラベル (寒冷地用のみ)

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

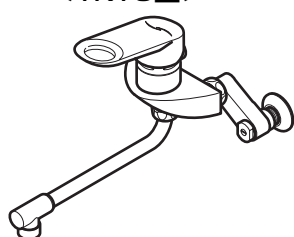
※梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性がありますが、商品には問題ありません。

一般取付脚タイプ

<TKY8型>



<TKY9型>

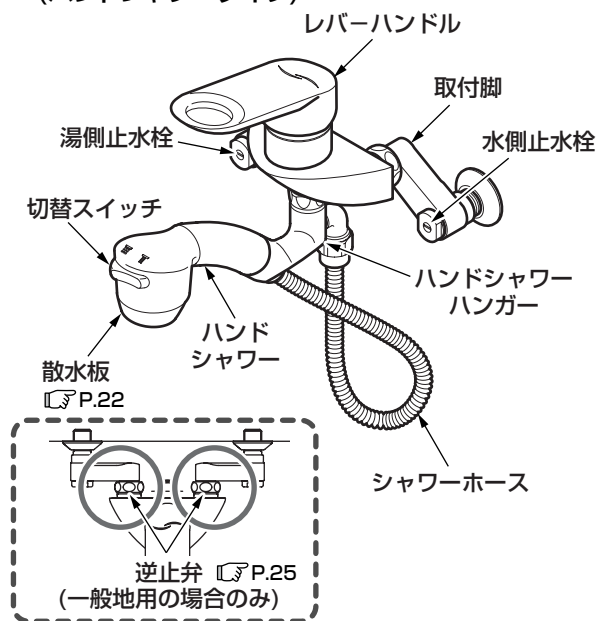


<TKY11型>

(浄水器取り付け対応タイプ)



<TKY10型> (ハンドシャワータイプ)



※開梱後、下記部材が入っていることを確認してください。

水栓本体部	取付脚部
レバーハンドル 水栓本体	取付脚 パッキン付き (2個) フランジ (2個)
その他	
シールテープ 取扱・施工説明書	

水栓本体部	取付脚部
レバーハンドル 水栓本体	取付脚 パッキン付き (2個) フランジ (2個)
ハンドシャワー部	その他
パッキン ハンドシャワー	シールテープ 取扱・施工説明書

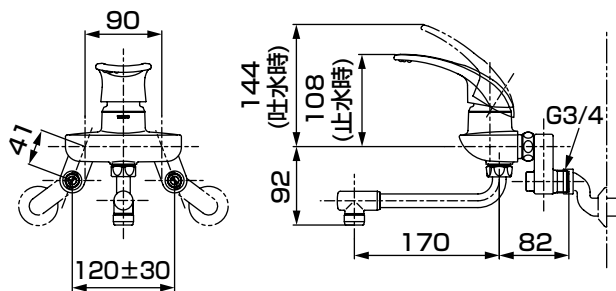
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

※梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性がありますが、商品には問題ありません。

完成図

取り替え用脚タイプ

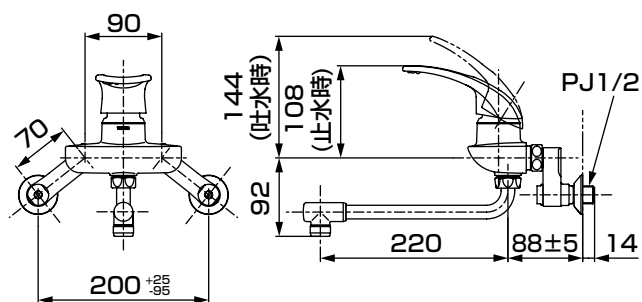
<TKY7型>



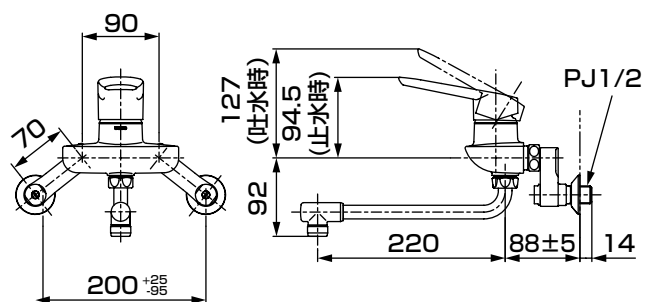
※KVK・カクダイの一部商品には別途アダプター(THY726)が必要です。この場合、前出寸法がさらに大きくなります。

一般取付脚タイプ

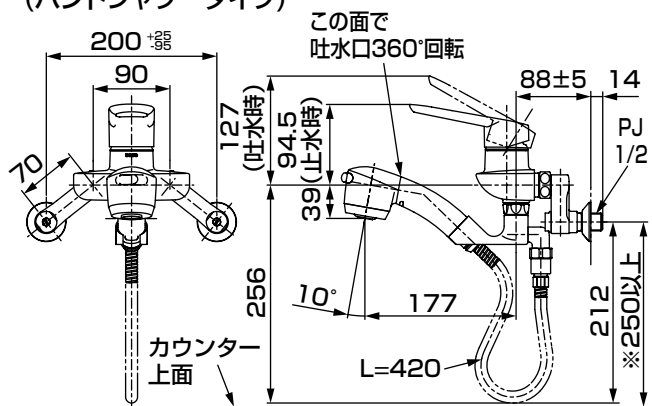
<TKY8型>



<TKY9型>

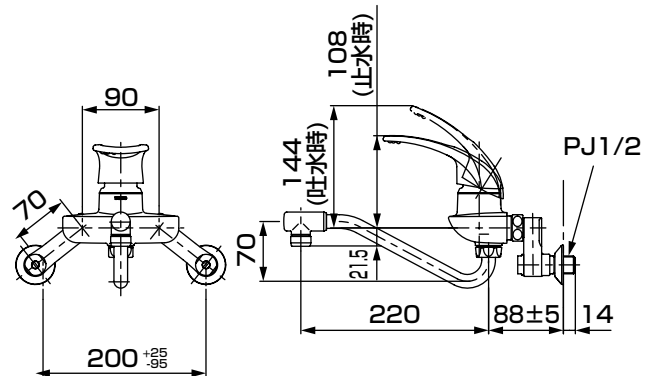


<TKY10型> (ハンドシャワータイプ)



※250未満の場合ホースがカウンター上面に接する場合があります。

<TKY11型> (浄水器取り付け対応タイプ)



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

取り付け前に

仕 様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.05MPa(流動圧)
	最高水圧	0.75MPa(静水圧)
使用最高温度		85℃以下
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水
使用環境温度	一般地用	1～40℃
	寒冷地用	－20～40℃ (ただし、0℃以下は水を抜いた状態)
用 途		一般住宅台所用

取り付け前に

共通項目

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2～0.3MPa程度に減圧してください。
快適に水栓をお使いいただくためには、0.2～0.3MPa程度の圧力をおすすめします。
- 誤操作などによるやけど防止のため、給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
また、湯側を加圧する場合でも、必ず湯側圧力を水側より低くしてください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。
- 給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 梱包前に通水検査をしていますので商品内に水が残っている可能性がありますが、商品には問題ありません。

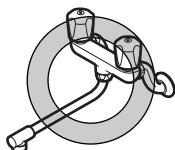
TKY7型(取り替え用脚タイプ)の場合

1. 今お使いの水栓の確認

- 壁付き2ハンドル水栓のほとんどの取り付け可能です。

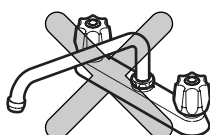
〈取り付け可能な水栓〉

①壁付き2ハンドル水栓

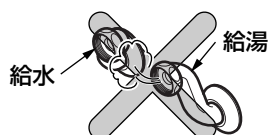


〈取り付けできない水栓〉

①台付き2ハンドル水栓



③湯水が逆配管(向かって右が湯、左が水)の場合



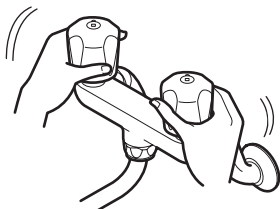
- KVK・カクダイの一部商品には別途アダプター(THY726)が必要です。
この場合、前出寸法がさらに大きくなります。

➡ 「取り替え用脚タイプの取り付け」

4 「取り替え用脚の取り付け」(P.12) 参照

2. 今お使いの水栓の取り付け状況の確認

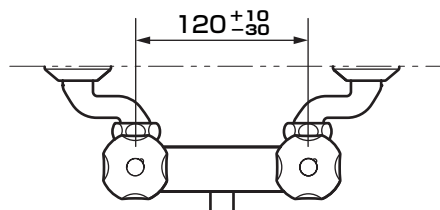
- 水栓を前後にゆすってガタツキがないか確認してください。



注 意

ガタツキがあるまま工事をしないでください。水漏れなどの危険があります。

- 取付脚の間隔を測り、 $120 \pm 10_{-30}$ であることを確認してください。



施工手順

取り替え用脚タイプ

<TKY7型>



「取り替え用脚タイプの取り付け」へ (P.11)

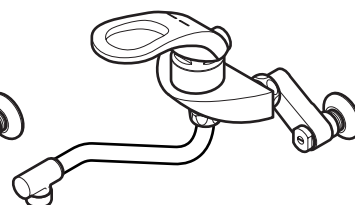
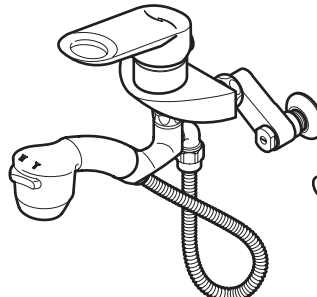
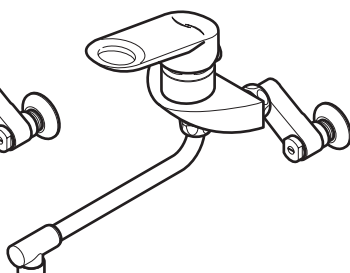
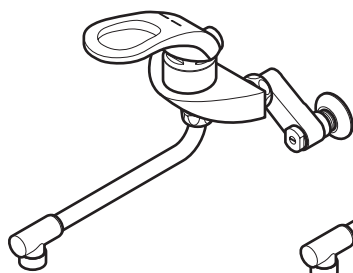
一般取付脚タイプ

<TKY8型>

<TKY9型>

<TKY10型>
(ハンドシャワータイプ)

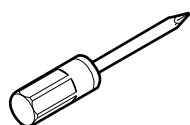
<TKY11型>
(浄水器取り付け対応タイプ)



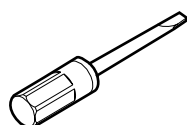
「一般取付脚タイプの取り付け」へ (P.15)

使用工具

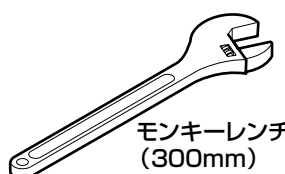
※300mmのモンキーレンチをお持ちでない方は
同梱の専用工具(TZY44R)でも施工できます。



プラスドライバー

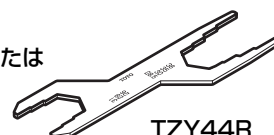


マイナスドライバー



モンキーレンチ
(300mm)

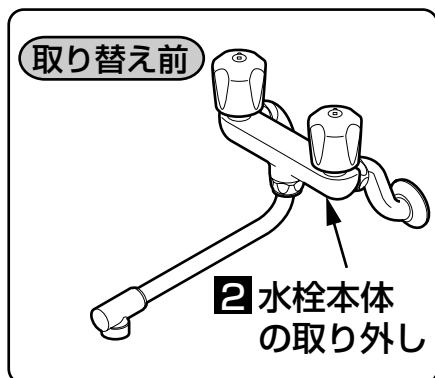
または



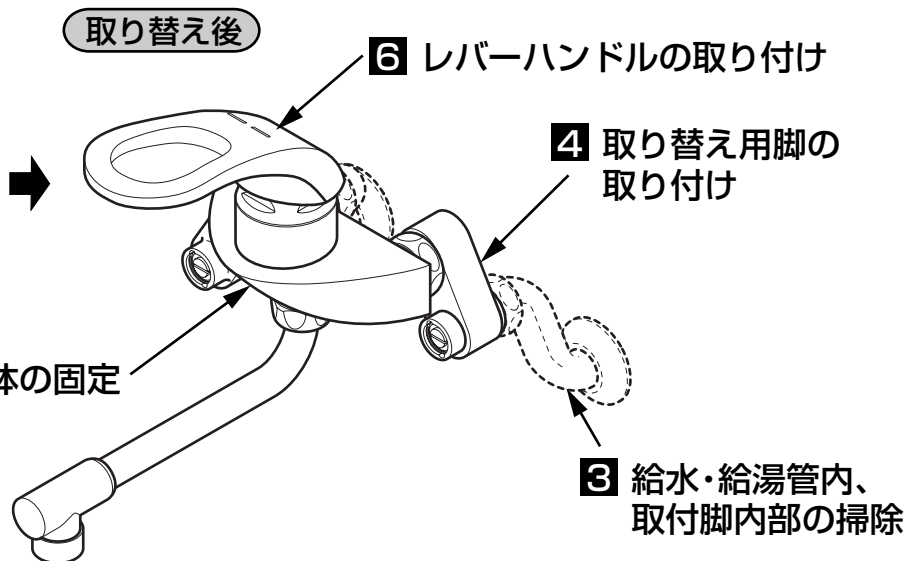
TZY44R

取り替え用脚タイプの取り付け

※本説明書は、2ハンドル水栓からの取り替えを例に表示してあります。

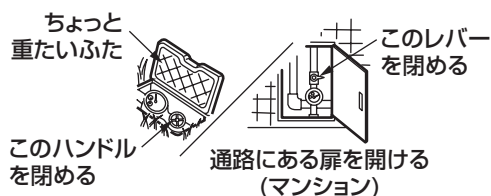


1 元栓を閉める



1 元栓を閉める

①水道メーターの元栓を閉める。

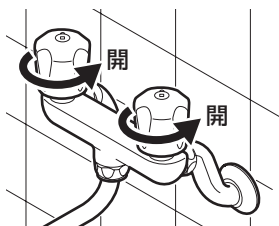


②ハンドルを開け、水がでないことを確認する。

注 意

取付脚部や配管に腐食・ひび割れ・水漏れなどがないことを十分にお確かめのうえ、取り付けてください。

腐食などがあると、やけどをしたり、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

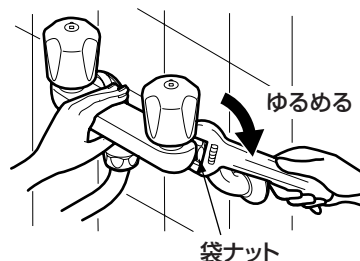


2 水栓本体の取り外し

取付脚のナットをモンキーレンチでゆるめ、本体部のみを取り外す。

注 意

取付脚がゆるまないよう十分に手で保持してください。
水漏れのおそれがあります。



3 給水・給湯管内、取付脚内部の掃除

重 要

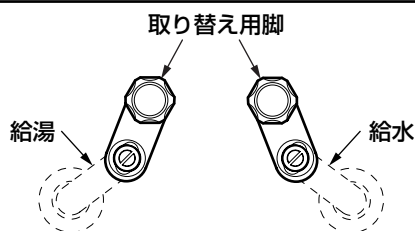
取り付ける前に **必ず給水・給湯管内、取付脚内部のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

4-1 取り替え用脚の取り付け

- ①本体と取付脚の間にある古いパッキンを取り除く。
- ②取り替え用脚を取り付ける。

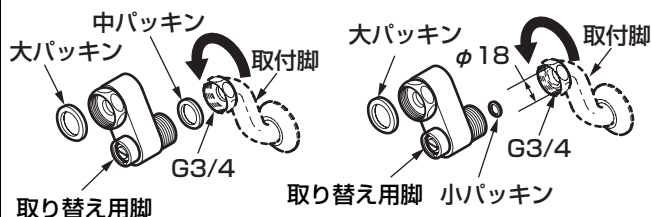
注意

必ず同梱の新しいパッキンと交換してください。
水漏れのおそれがあります。



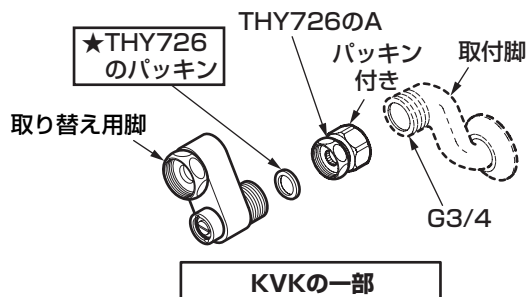
TOTO・KVK・INAX
・カクダイ・SAN-EI

MYM



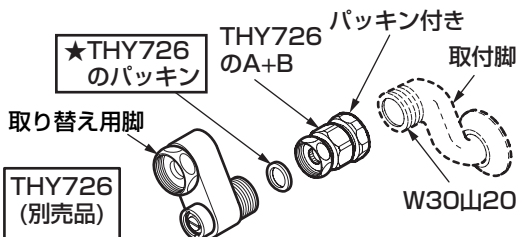
KVK・カクダイの一部

- THY726のAを取付脚に取り付けてください。



KVKの一部

- THY726のAとBを取付脚に取り付けてください。



THY726
(別売品)



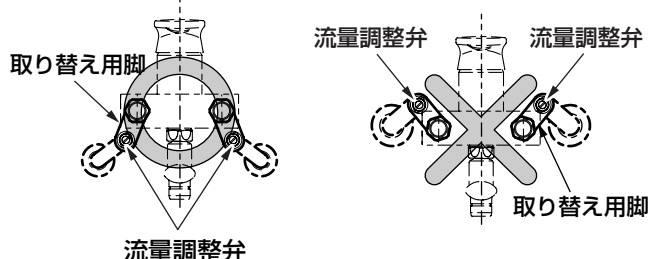
注意

アダプターを取り付けた場合は前出寸法がさらに大きくなりますので、配管や取付脚の強度を十分に確認してください。
取り付け後、破損・水漏れのおそれがあります。

4-2

寒冷地用の場合

※寒冷地の場合は取り替え用脚の流量調整弁が本体よりも上になると、水抜きができませんので必ず下になるように取り付けてください。

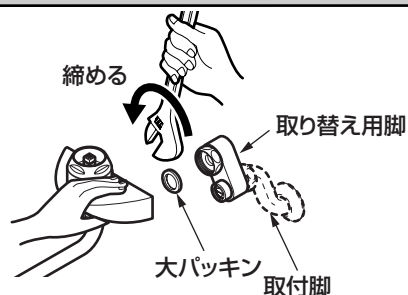


5 水栓本体の固定

- ①水栓本体を取り替え用脚に取り付ける。
- ②水平になるように調整しながら、湯側・水側の袋ナットを交互に締め付ける。

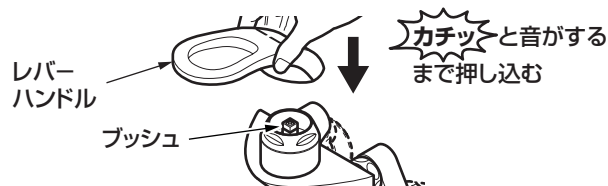
注意

- ゆるみがないようにしっかり締めてください。
袋ナットが確実に締め付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れることがあります。
- 取付脚は回さないでください。
配管との接続がゆるみ水漏れのおそれがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。
パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。



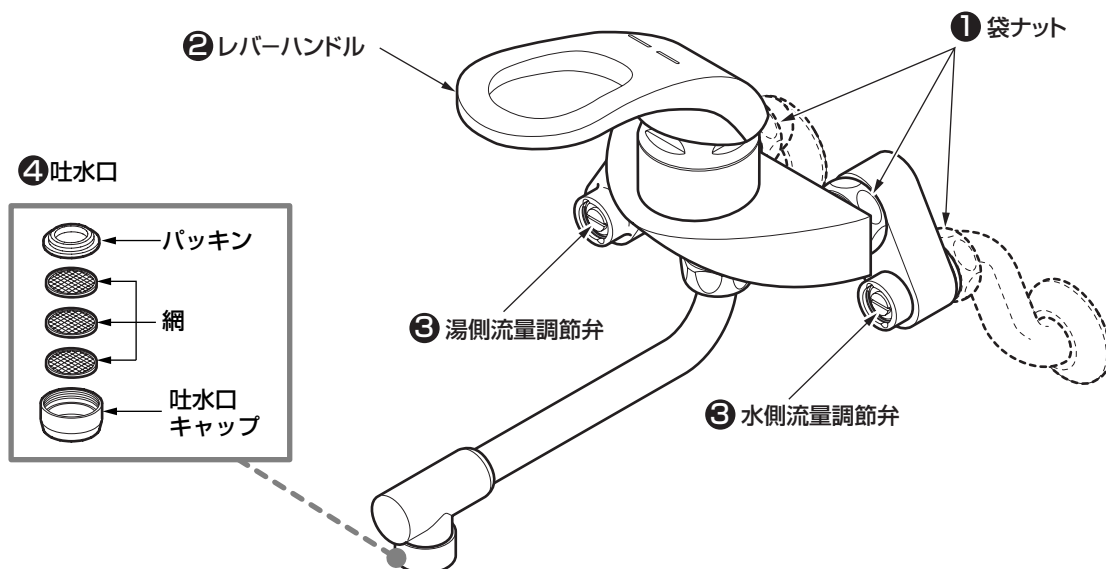
6 レバーハンドルの取り付け

- ①レバーハンドルの方向に注意し、カチッと音がするまで強く確実に押し込む。
- ②レバーハンドルが容易に抜けないことを確認する。



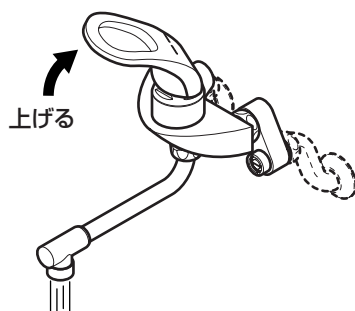
完了!

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



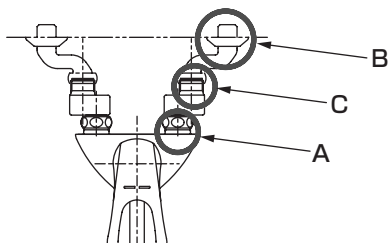
水出し確認

配管部の元栓を開け、吐水口から水が出るか確認してください。



水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。



A・Cから水漏れがある場合

パッキンが入っているか確認のうえ、再度袋ナットを締め直してください。

Bから水漏れがある場合

「取付脚から水漏れがある場合」(P.14)を参照のうえ、取付脚を取り付け直してください。

ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

① 袋ナットのゆるみはないですか？

- ➡ ④「取り替え用脚の取り付け」(P.12)参照
- ➡ ⑤「水栓本体の固定」(P.12)参照

② レバーハンドルはしっかり差し込まれていますか？

- ➡ ⑥「レバーハンドルの取り付け」(P.12)参照

流量および吐水温度の確認

流量が少ないときや、温度調節がうまくできない場合は、次の項目を確認してください。

③ 流量調整弁は開いていますか？

- ➡ 流量調整弁で流量を調節する。(P.19)

④ 吐水口のごみ詰まりはないですか？

- ➡ 吐水口の掃除をする。(P.22)

取付脚から水漏れがある場合

水漏れチェック時、取付脚部分から水漏れが発生した場合は、取付脚を取り付け直す必要があります。水漏れが発生した脚のみ取り付け直してください。

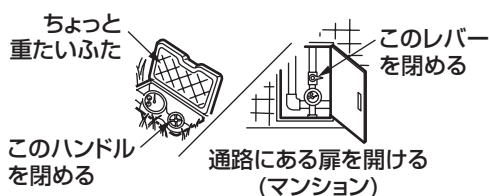
注意

現在ついている配管が古い場合など、配管が破損するおそれがあります。お近くの水道工事店またはTOTOメンテナンス(株)へ相談することをおすすめします。

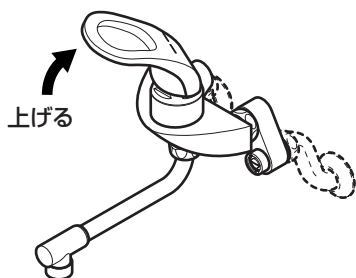
重要

1 元栓を閉める

- ①水道メーターの元栓を閉める。



- ②レバーハンドルを上げ、水がでないことを確認する。

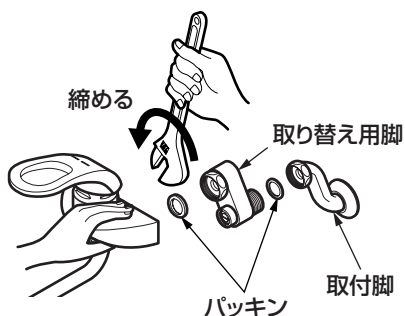


2 水栓および取付脚の取り外し

- ①取り替え用脚のナットをモンキーレンチでゆるめ、本体部を取り外す。
- ②取付脚のナットをモンキーレンチでゆるめ、取り替え用脚を取り外す。
- ③取付脚を反時計回りに回し取り外す。

注意

パッキンをなくさないように注意してください。

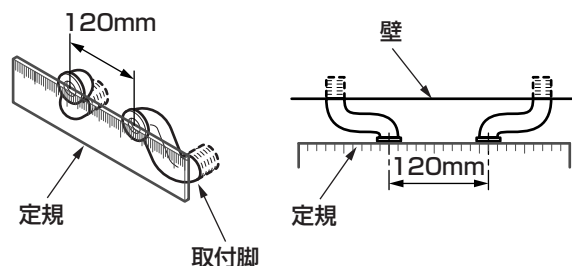


3 給水・給湯管内、取付脚内部の掃除

取り付ける前に **必ず給水・給湯管内、取付脚内部の** **ごみ、砂などを完全に洗い流す。**

4 取付脚の位置決め

- ①取付脚を壁に最後まで仮にねじ込む。
- ②2個の脚の端面を上に向け、壁と平行にする。
- ③取付脚の間隔を **120mm** にする。



- ④回転数を確認しながら取付脚を取り外す。

注意

取付位置から取り外すまでの回転数を下表に記入してください。

右側 :	回	左側 :	回
------	---	------	---

5 取付脚の取り付け

- ①取付脚に袋ナットを通し、カバーをねじ込む。
- ②ねじ部にシールテープ(市販品)を巻く。

注意

- シールテープを巻く方向に注意してください。
- シールテープは必ず5巻き以上巻いてください。



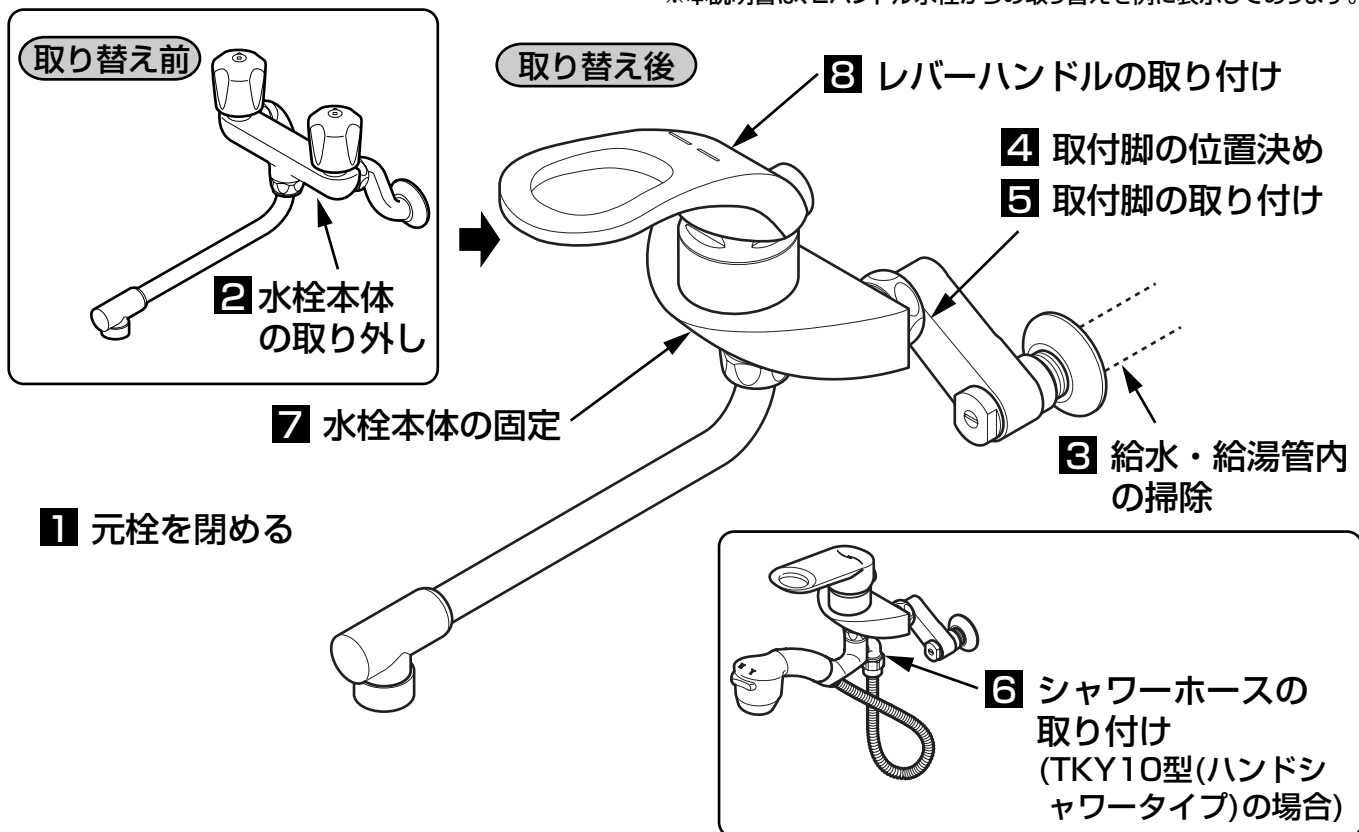
- ③取付脚を **4** で数えた回数だけねじ込む。

※締め込みがゆるい場合は一度取り外し、シールテープを多く巻いて再度ねじ込んでください。

- ④このあとはP.12の「**4** 取り替え用脚の取り付け」より取り付け直してください。

一般取付脚タイプの取り付け

※本説明書は、2ハンドル水栓からの取り替えを例に表示してあります。



1 元栓を閉める

①水道メーターの元栓を閉める。

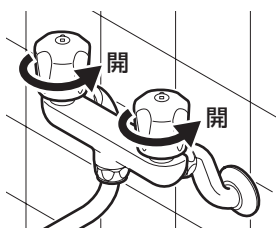


②ハンドルを開け、水がでないことを確認する。

注意

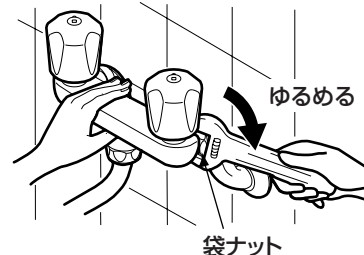
取付脚部や配管に腐食・ひび割れ・水漏れなどがないことを十分にお確かめのうえ、取り付けてください。

腐食などがあると、やけどをしたり、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

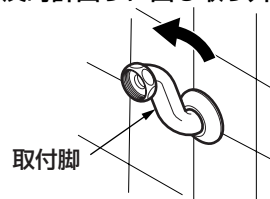


2 水栓本体の取り外し

①取付脚のナットをモンキーレンチでゆるめ、本体部を取り外す。



②取付脚を反時計回りに回し取り外す。



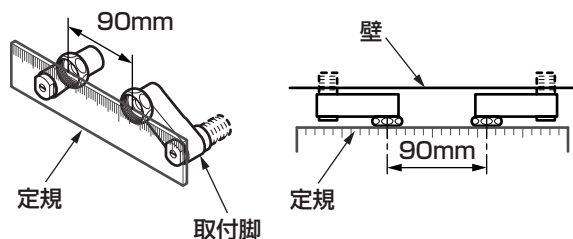
3 給水・給湯管内の掃除

取り付ける前に **必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

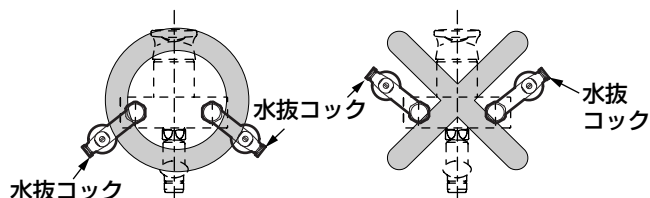
重要

4 取付脚の位置決め

- ①取付脚を壁に最後まで仮にねじ込む。
- ②2個の脚の端面を上に向け、壁と平行にする。
- ③取付脚の間隔を **90mm** にする。



※寒冷地用の場合は取付脚の水抜コックが本体よりも上になると、水抜きができませんので必ず下になるように取り付けてください。



- ④回転数を確認しながら取付脚を取り外す。

注意

取付位置から取り外すまでの回転数を下表に記入してください。

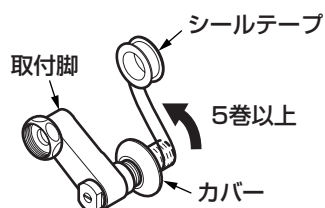
右側 :	回	左側 :	回
------	---	------	---

5 取付脚の取り付け

- ①取付脚にカバーをねじ込む。
- ②ねじ部にシールテープを巻く。

注意

- シールテープを巻く方向に注意してください。
- シールテープは必ず5巻き以上巻いてください。



- ③取付脚を **4** で数えた回数だけねじ込む。

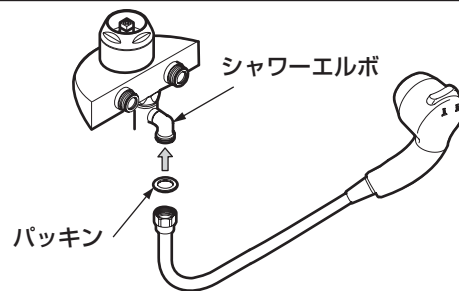
※締め込みがゆるい場合は一度取り外し、シールテープを多く巻いて再度ねじ込んでください。

6 シャワーホースの取り付け (TKY10型(ハンドシャワータイプ)の場合)

シャワーホースをシャワーエルボに取り付ける。

注意

パッキンが入っていることを確認してください。

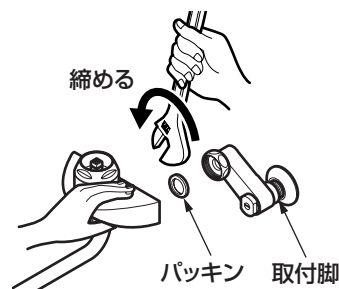


7 水栓本体の固定

- ①水栓本体を取付脚に取り付ける。
- ②水平になるように調整しながら、湯側・水側の袋ナットを交互に締め付ける。

注意

- ゆるみがないようにしっかり締めてください。
袋ナットが確実に締め付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れることがあります。
- 取付脚は回さないでください。
配管との接続がゆるみ水漏れのおそれがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。
パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。

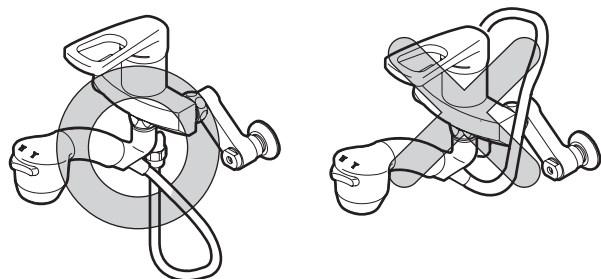


- ③TKY10型(ハンドシャワータイプ)の場合
シャワーホースが取付脚の下から出るようにハンドシャワーをハンドシャワーハンガーへはめ込む。

注意

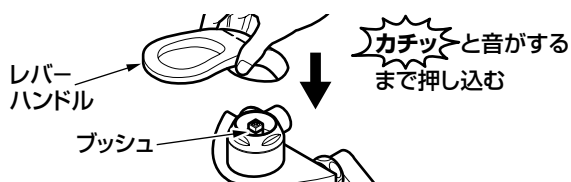
- シャワーホースは取付脚の下から取り出してください。
上から取り出した場合、ホースの折れや破損のおそれがあります。
寒冷地用の場合は取付脚の上から取り出すと水抜きができなくなります。

7-2 水栓本体の固定



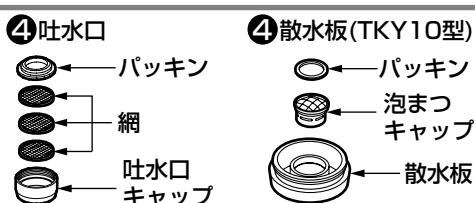
8 レバーハンドルの取り付け

- ①レバーハンドルの方向に注意し、カチッと音がするまで強く確実に押し込む。
- ②レバーハンドルが容易に抜けないことを確認する。



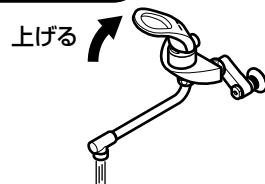
完了!

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



水出し確認

配管部の元栓を開け、吐水口から水が出るか確認してください。



ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

- ① 袋ナットのゆるみはないですか？

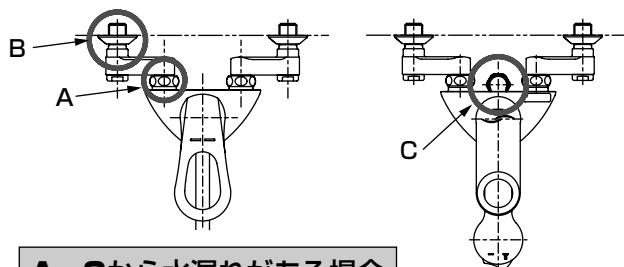
- ➡ ⑤「取付脚の取り付け」(P.16)参照
- ➡ ⑦「水栓本体の固定」(P.16)参照

- ②レバーハンドルはしっかり差し込まれていますか？

- ➡ ⑧「レバーハンドルの取り付け」(P.17)参照

水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。



A・Cから水漏れがある場合

パッキンが入っているか確認のうえ、再度袋ナットを締め直してください。

Bから水漏れがある場合

配管に腐食・ひび割れなどがいないことを確認のうえ、再度シールテープを巻き、取り付け直してください。

流量および吐水温度の確認

流量が少ないときや、温度調節がうまくできない場合は、次の項目を確認してください。

- ③ 止水栓は開いていますか？

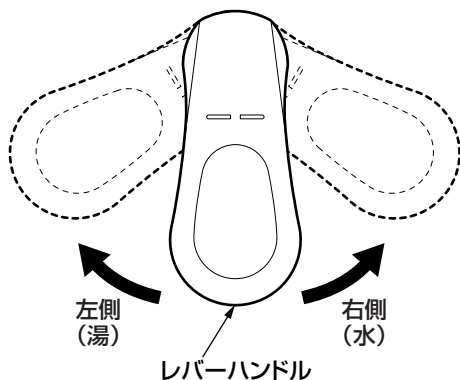
- ➡ 止水栓で流量を調節する。(P.19)

- ④ 吐水口・散水板のごみ詰まりはないですか？

- ➡ 吐水口・散水板の掃除をする。(P.22)

つかいかた

温度調節のしかた



レバーハンドルを回す。

右側に回すと水、左側に回すにつれてだいに温度が上がります。

左側いっぱいに戻すと、最高温度になります。



豆知識

誤操作などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。

豆知識

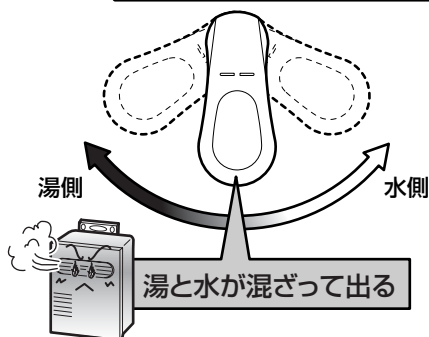
今日からできるエコロジー

シングルレバー混合栓は、水栓の正面でレバーハンドルを上げると、湯と水が混ざります。そのため、使い始めは水しか出ていませんが、実は給湯機で湯を作っています。

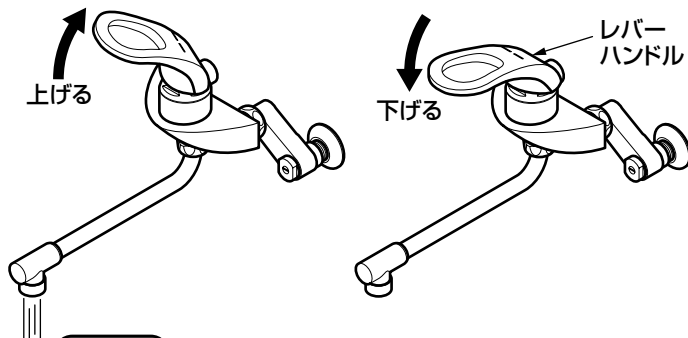
瞬間式給湯機の場合：給湯機が着火します。

貯湯式給湯機の場合：ためている湯を使います。

水温で使用する場合は、右側（水）いっぱいに戻すと、余分な湯を使うことがなくなり、省エネに役立ちます。



水(湯)を出す・止める



豆知識

「ウォーターハンマー現象」とは、急に水を止めたときに「ドン」という大きな音がする現象で、水栓の不具合ではありません。配管の損傷や水漏れの原因となる場合がありますのでご注意ください。

出す

レバーハンドルを上げる。

水が出ます。
また、上いっぱいになると、流量が最大になります。

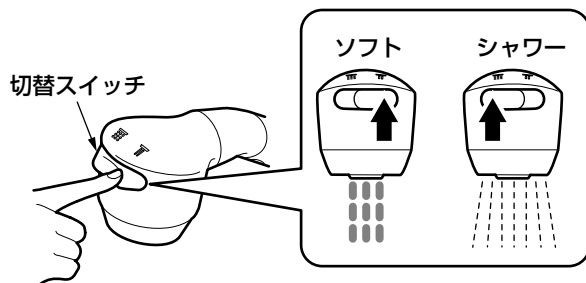
止める

レバーハンドルを下げる。

水が止まります。

レバーハンドルはゆっくり操作してください。
ウォーターハンマー現象が発生する場合があります。

吐水の切り替え(TKY10型の場合)



切替スイッチを押す。

右側を押すとソフト吐水、左側を押すとシャワー吐水に切り替えられます。

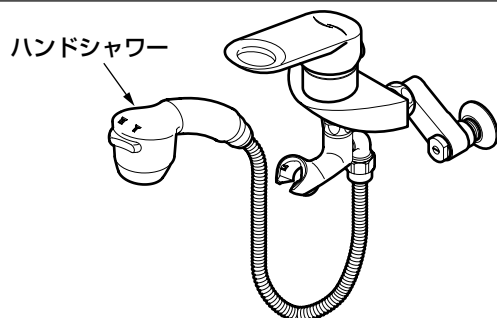


豆知識

ソフト吐水

水の中に気泡を取り込んで水はねを少なくした吐水。食器洗いに最適です。

ハンドシャワーを引き出す(TKY10型の場合)



ハンドシャワーは引き出しても使用できます。

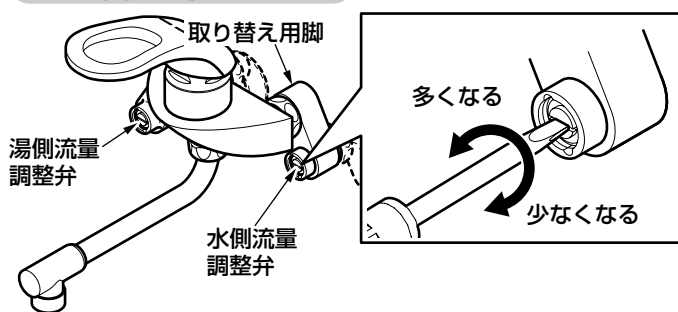
皿洗いや、シンク洗いのときなど便利です。

使用後は、根元までしっかり差し込んでください。

流量調節

レバーハンドル全開時の流量が多すぎる場合などに、好みの流量に調節できます。

取り替え用脚タイプ

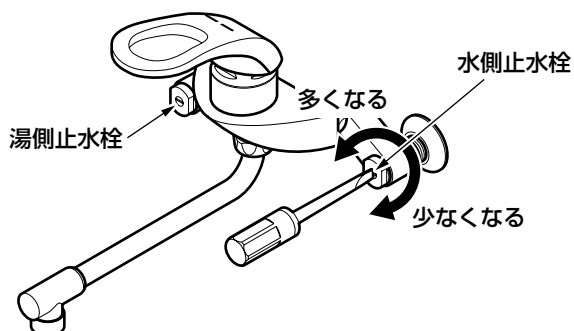


流量調整弁を回す。

時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。

流量調整弁は完全な止水栓ではないため、全閉にしても水は少し漏れます。

一般取付脚タイプ



止水栓の流量調節ねじを回す。

時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。

凍結予防のしかた(凍結が予想される場所で ご使用になる場合)

- ◎水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。
- ◎凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
- ◎凍結のおそれがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。なお、氷点下になる場合は、次の処置を実施してください。

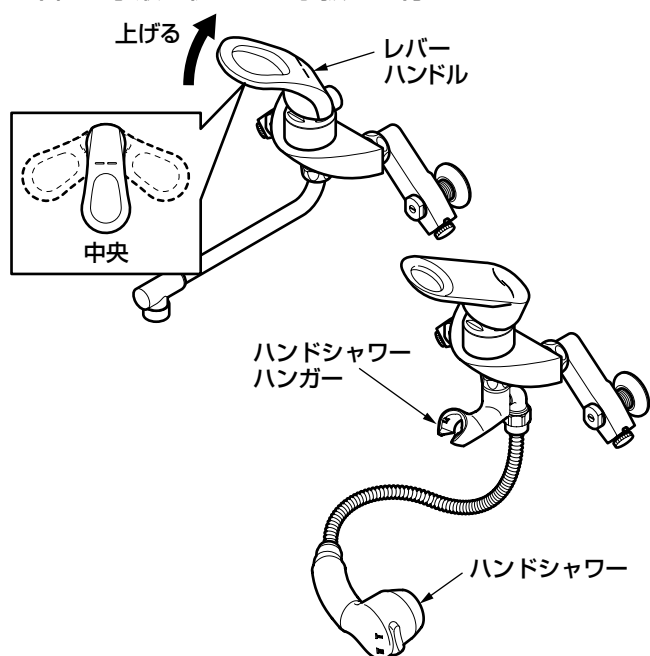
一般地用をご使用の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって、凍結を予防できる場合があります。

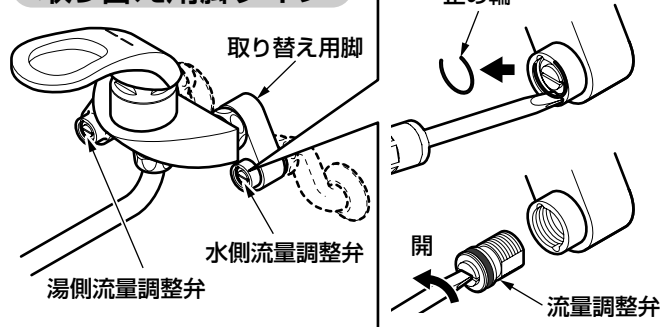
- 水栓より少量の水を出してください。
- 配管部などに保温材を巻いてください。

寒冷地用をご使用の場合

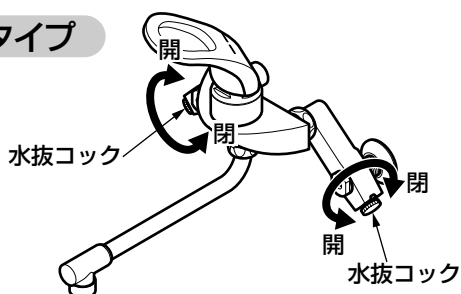
下記の手順に従って、水抜きを行ってください。



取り替え用脚タイプ



一般取付脚タイプ



1. 配管部の水抜栓により通水を止めて、水抜きを行う。

2. レバーハンドルを中央位置で上げる。

3. TKY10型(ハンドシャワータイプ)の場合
ハンドシャワーを外す。

ハンドシャワーをハンドシャワーハンガーから外し、シンクの底に置いてください。

4. 取り替え用脚タイプ

取り替え用脚の止め輪を外し、流量調整弁を外す。

溝にマイナスドライバーを差し込み、止め輪を外してください。

止め輪をなくさないように注意してください。

一般取付脚タイプ

全ての水抜コックを開ける。

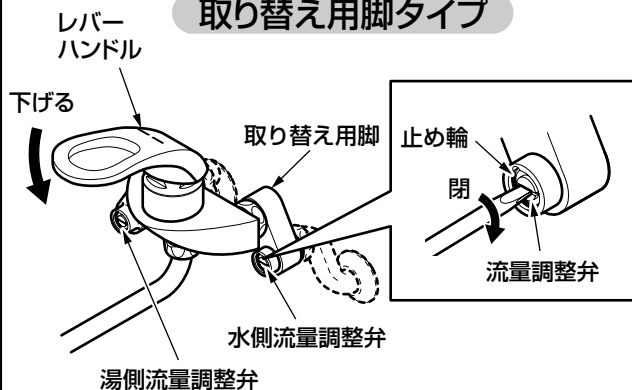
水抜コックは2カ所あります。

5. TKY10型(ハンドシャワータイプ)の場合
ホース内の水を抜き、ハンドシャワーを振ってからシンクの底に置く。

水抜き完了後は必ず、取り替え用脚タイプの場合は、流量調整弁・止め輪を確実に取り付けてください。また、一般取付脚タイプの場合は、水抜コックを確実に閉めてください。

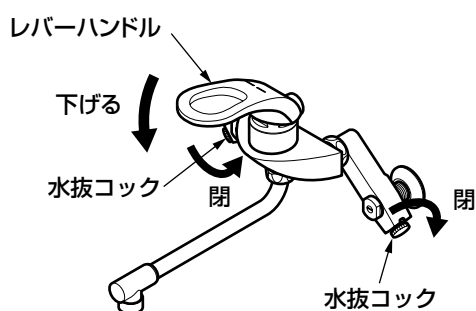
通水を再開する場合

取り替え用脚タイプ



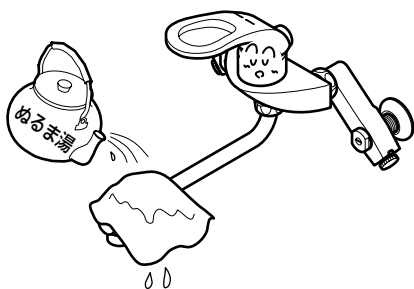
流量調整弁・止め輪が取り付けられていることを確認し、レバーハンドルを下げて(水が出ない状態)、から通水を再開してください。

一般取付脚タイプ



水抜コックが閉まっていることを確認し、レバーハンドルを下げて(水が出ない状態)、から通水を再開してください。

水抜きを行っても通水再開後、水が出ない場合



水抜きを行っても吐水口キャップの網目に付着した水滴が凍り、通水後も少しの間、水が出ない場合があります。そのときはタオルなどの布を巻き付け、しみこませるようにゆっくりとぬるま湯をかけてください。

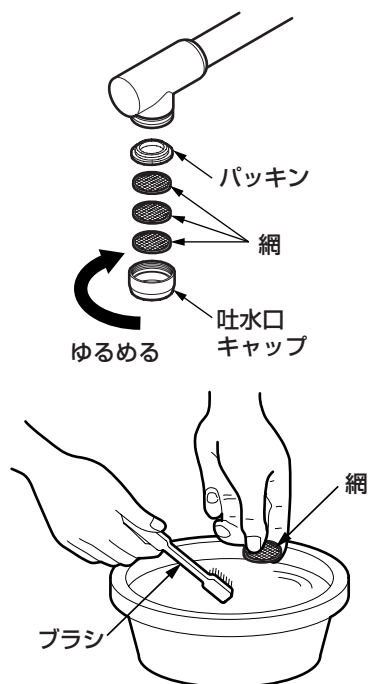
長期間使用しないとき

長期間使用しないときの急な冷え込みにそなえて、凍結予防を行ってください。

日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために日ごろのお手入れをお願いいたします。

吐水口のお手入れ



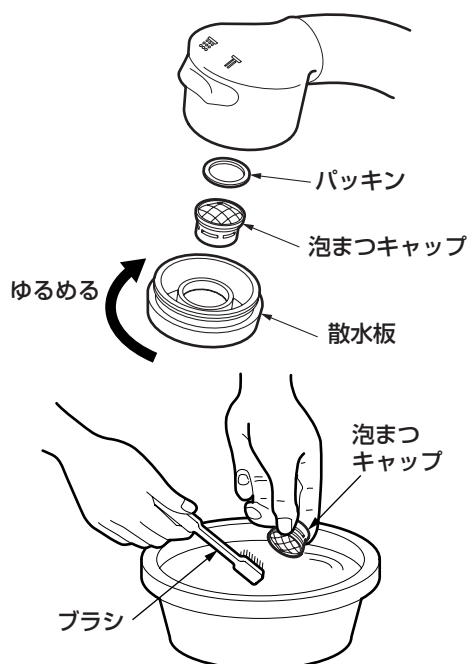
1. 吐水口キャップを手で回して外す。
外れないときはゴム手袋などを使用して外してください。

2. 網に詰まったごみや汚れをブラシなどで取り除く。

3. 吐水口に網・パッキンを入れ、取り付ける。

分解するときは、部品を紛失しないように注意してください。

散水板のお手入れ(切替スイッチ付きタイプの場合)



部品を紛失しないように、あらかじめ洗面器などに水をためてから洗ってください。

1. 散水板を手で回して外す。



豆知識

ゴム手袋(厚めのもの)、または専用工具(別売: TZ116)を使用すると外しやすくなります。



TZ116

散水板を外した状態で水を出さないでください。水が飛び散るおそれがあります。

2. 散水板や泡まつキャップに詰まったごみや汚れをブラシや流水ですすぐなどして取り除く。

散水板・泡まつキャップは、定期的に適量に薄めた台所用中性洗剤で洗い、さらにきれいに水洗いすることをおすすめします。

3. 散水板に泡まつキャップ・パッキンを組み込み、取り付ける。

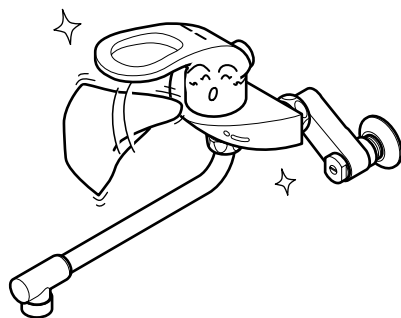
布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

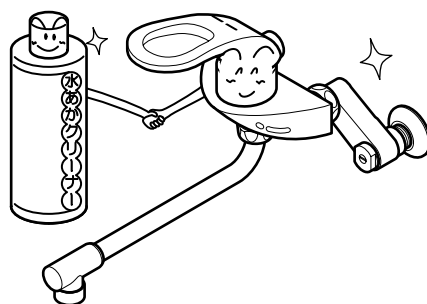
適量にうすめた台所用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。



TOTO水あかクリーナーでのお手入れ

水栓の表面に付着した水あかなどの汚れ落としには水栓に傷をつけずに汚れを効果的に除去できるTOTO水あかクリーナーのご使用をおすすめします。

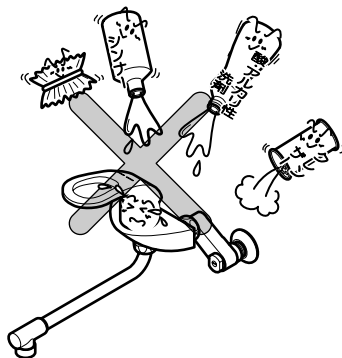
お求めに関するお問い合わせ先：
TOTOショールームまたはTOTOパーツセンター



お願い

●水栓の表面を傷つけるものは使用しないでください。

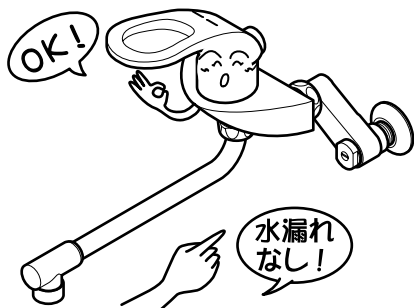
- ・ TOTO水あかクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・ シンナー、ベンジンなどの溶剤
- ・ クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ ナイロンたわし、たわし、ブラシなど



定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

配管まわりの水漏れ (年2回)

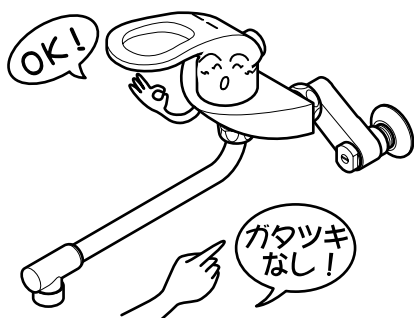


配管まわりの水漏れがないか確認する。

劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め(P.26参照)、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

本体部のガタツキ (年2回)



本体部のガタツキを確認する。

本体部にガタツキがあるままお使いになると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。

本体部にガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

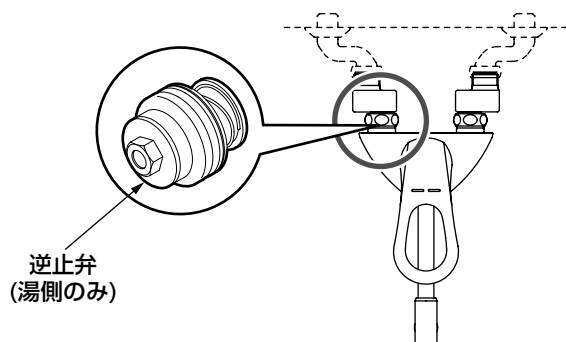
定期的な部品交換のお願い

安全・快適にご使用いただくために、以下について定期的に部品の交換が必要です。

逆止弁の交換

取り替え用脚タイプ

<TKY7型>



交換時期：3年～5年ごと

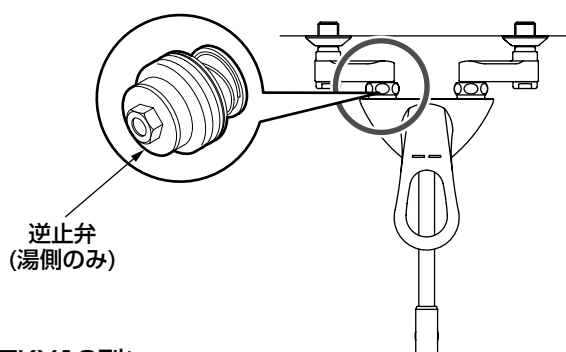
逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。

逆止弁の交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合、修理料金は、**技術料** + **部品代** + **訪問料金** がかかります。

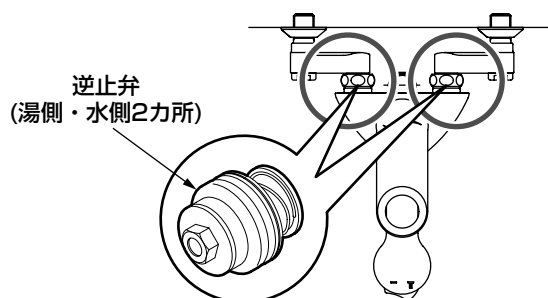
一般取付脚タイプ

<TKY8型・TKY9型・TKY11型>



<TKY10型>

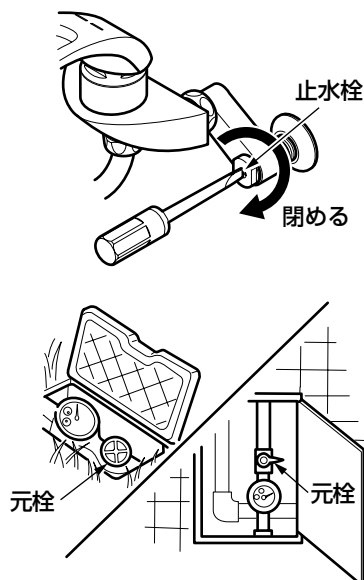
(ハンドシャワータイプ)



故障かな?!と思ったら

緊急時の水の止め方

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を閉めてください。



マイナスドライバーを差し込み、湯側・水側の止水栓を閉める。

それでも止まらない場合は元栓を閉める。

●次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼する前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス（株）へお問い合わせください。詳しくはアフターサービス(P.28)をご確認ください。

修理を依頼される前に			
現 象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
水が止まらない	レバーハンドルは止水位置まで下がっていますか。(全閉になっていますか)	レバーハンドルを止水位置まで下げる。	18ページ
	TKY7型(取り替え用脚タイプ)の場合 流量調整弁は完全な止水栓ではないため、 全閉にしても水は少し漏れます。 完全に止めたい場合は、元栓を閉めてください。	—	19ページ
流量が少ない	止水栓または流量調節弁は十分に開いていますか。	止水栓または流量調節弁で流量を調節する。	19ページ
	吐水口・散水板の目詰まりはありませんか。	吐水口・散水板の掃除をする。	22ページ
	ガス給湯機と組み合わせてご使用の場合、 能力切り替え式のものでは適正能力にセッ トされていますか。	ガス給湯機の能力を適正能力にセットする。	—
	吐水口・散水板は凍っていませんか。	吐水口・散水板にぬるま湯をかける。	21ページ

修理を依頼される前に

現 象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
高温しかでない	水側の止水栓または流量調整弁は十分に開いていますか。	止水栓または流量調整弁で流量を調節する。	19ページ
低温しかでない	給湯機から十分なお湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。	—
	湯側の止水栓または流量調整弁は十分に開いていますか。	止水栓または流量調整弁で流量を調節する。	19ページ
温度調節がうまくできない	湯側・水側の止水栓または流量調整弁は十分に開いていますか。	止水栓または流量調整弁で流量を調節する。	19ページ
	給湯機から十分なお湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。	—
	吐水口・散水板の目詰まりはありませんか。	吐水口・散水板の掃除をする。	22ページ

止水栓の位置がわからない場合は、「各部のなまえ」(P.5・P.6)を参照してください。
または、お求めの取付店にお問い合わせください。

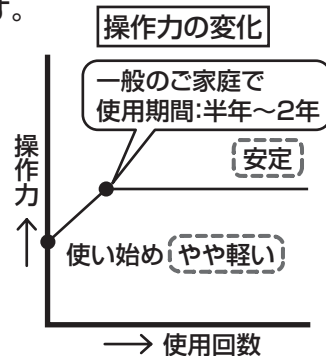
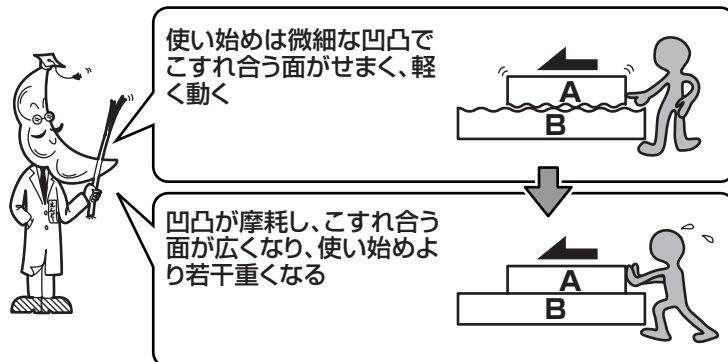
●以下のような現象が発生することがありますが、故障ではありません。

現 象	説 明
使いはじめにくらべて、しばらく使用すると、ハンドル操作が重く感じる。	ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。

豆知識

部品(セラミックバルブ)のなじみ

レバーハンドルを上下または左右に動かす時、図のAとBの部品がこすれ合います。



アフターサービス



【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.26)をご確認ください!】

保証書（この説明書のP.30が保証書になっています）

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。お買い上げ日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(P.29)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。

補修用部品の供給期間

この商品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後10年です。

摩耗・劣化する部品の交換

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。
この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)

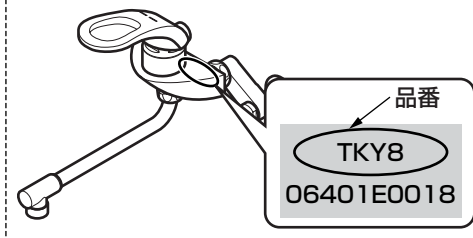
【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号 ②商品名
- ③品番 ④お買い上げ日
- ⑤故障内容、異常の状況(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日

【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切に取り扱います。
詳細は、TOTOホームページ (<http://www.toto.co.jp/>) をご覧ください。

品番は  部分に貼っているラベルでご確認ください。



【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」

修理料金のしくみ <TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料金** で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。

訪問料金 は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

TOTO®

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、またはTOTOメンテナンス(株) (TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02)に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ		様
	おところ 〒		
取付店 販売店	〒		印
	電話 —		
お買い上げ日		年	月 日

商品名	台所用シングルレバー混合栓
品番	TKY7型・TKY8型・TKY9型 TKY10型・TKY11型
保証期間	お買い上げ日から 2カ年
用途	一般住宅台所用

★お客様へ

・この保証書をお受け取りになるときに、お買い上げ日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。

・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。

- (1) 上記用途以外で使用した場合の不具合。
- (2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
- (3) 弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
- (4) 建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
- (5) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
- (6) 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
- (7) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
- (8) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
- (9) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
- (10) 部品（乾電池など）の消耗による不具合。
- (11) 日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
- (12) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
- (13) 水道に関する国の基準（水道法）に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
- (14) 凍結に起因する不具合。
- (15) 本書の提示がない場合。
- (16) 本書にお客様名、お買い上げ日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。

・部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎ 0120-03-1010 FAX ☎ 0120-09-1010

TOTO

TOTO株式会社

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.26)をご確認ください!】

修理・取り扱いのご相談は

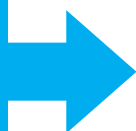
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店 ／ 販売店	〒			印
	電話			—

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

商品の
お問い合わせは

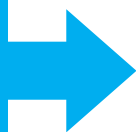


TOTO(株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は

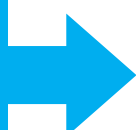


TOTOメンテナンス(株) 修理受付センターへ

TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02

受付(年中無休)
受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00
上記以外の地区 9:00~20:00
訪問修理(年中無休：一部地域を除く)
営業時間： 9:00~18:00

補修用品の
ご購入は



TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55
FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

再生紙を使用しています。